

## EDD-5400 Multi Format Time Lag Checker

### 概要

テストタイムコード(TTC)を用いて、映像・音声各遅延時間を計測する装置です。

映像音声の伝搬遅延時間、及び各遅延時間差を計測します。

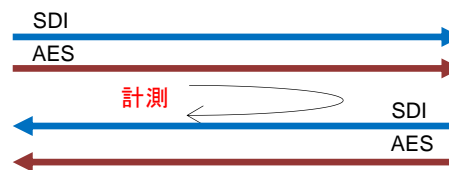
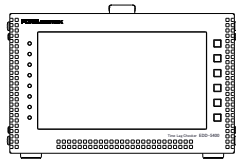
また GNSS(オプション)による時刻取得を行う事で遠距離間の伝搬遅延時間を計測できます。

### 特徴

- 12G-SDI、3G-SDI、HD-SDI の主要フォーマットに対応 (12G はオプション)
- 本装置 2 台と GNSS を用いる事で遠隔地の伝搬遅延時間計測が可能 (GNSS はオプション)
- 映像と音声のリップシンクの他、映像音声の伝搬遅延時間や VANC の遅延時間を計測可能
- 計測値のログ出力が可能
- 1us 単位の高精度計測が可能
- Telnet による外部制御が可能
- SNMP による監視及び外部制御が可能
- EIA 3U/HALF サイズ 前面に 7 インチモニタ(タッチパネル式)を搭載

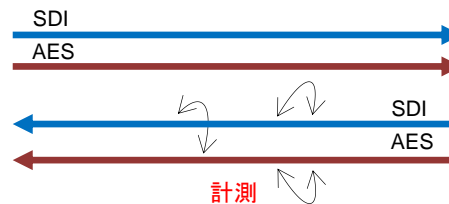
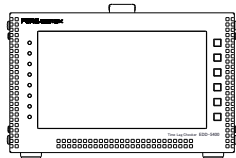
### 計測例

#### 絶対遅延計測



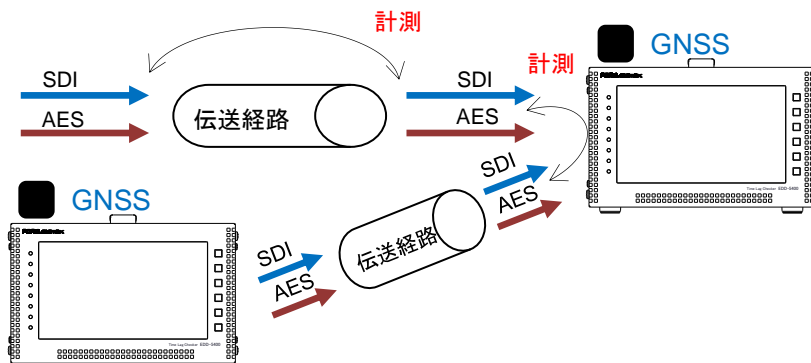
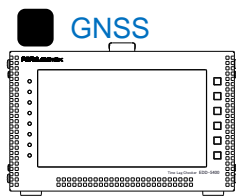
被検査装置  
及び  
回線

#### 相対遅延(ズレ)計測



被検査装置  
及び  
回線

#### 遠距離間遅延計測

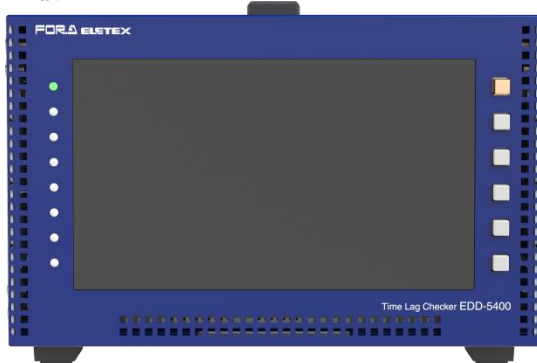


# EDD-5400 Multi Format Time Lag Checker

## 主な仕様

ビデオ入出力フォーマット	12G-SDI: 75Ω BNC(2 入出力) SMPTE ST 2082-1 準拠(オプション) 3840 x 2160/60p、59.94p、50p 3G-SDI (LEVEL A/B): 75Ω BNC(4 入出力) SMPTE ST 424 準拠 1920 x 1080/60p、59.94p、50p 3840 x 2160/60p、59.94p、50p (2SI/SQD) HD-SDI: 75Ω BNC(4 入出力) SMPTE ST 292-1 準拠 1920 x 1080/60i、59.94i、50i
オーディオ入出力/フォーマット	Embedded Audio 入力: SMPTE ST 272/299 準拠 LPCM 48KHz 最大 32ch(BNC あたり、フォーマットにより 16ch) AES/EBU 入力: 75Ω BNC(2 入出力) AES/EBU 準拠 LPCM 48KHz サンプル 2 系統 4ch
遅延時間計測範囲	1us 単位 TTC/信号間: 最大+99s 各信号間: 最大±60s
遅延時間計測精度	±1us (同一フレームレート時)または±10ppm 以下の悪い方 ただし、テスト信号入力、同期入力時は入力の周波数精度に依存。
遅延時間単位	sec/ms、または sec/frame/ms
リファレンス入力 (テスト信号出力用同期)	BB: NTSC: 0.429 V (p-p) (75Ω) TRI-SYNC: 0.6 V (p-p) (75Ω) BNC x 1
GNSS(GPS)アンテナ入力	50Ω SMA(メス) 3.3V 出力 (オプション)
LAN	100Base-TX、RJ-45 x 1 (telnet、SNMP)
使用温度・湿度	5°C~40°C、10%~80%(結露の無いこと)
電源電圧	AC100V~AC240V±10% 50Hz/60Hz
消費電力	AC 100V 時: 40W
外形寸法	212 (W) x 132 (H) x 350 (D) mm 突起物含まず
質量	約 5.5 kg(本体のみ)
標準付属品	電源ケーブル1本 CD-ROM (取扱説明書)

前面



背面



(2019 年 10 月)